

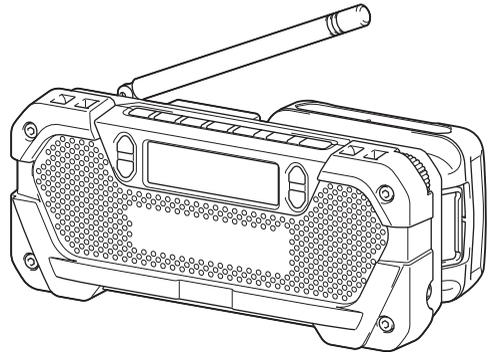
Makita

ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書

充電式ラジオ

モデル MR052



※バッテリーは別販売品です。

このたびは**充電式ラジオ**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



主要機能

主要機能	モデル	MR052
電源		バッテリー BL1015 (容量 1.5 Ah) (別販売品) バッテリー BL1040B (容量 4.0 Ah) (別販売品)
電圧		直流 10.8 V
周波数帯域		FM : 76 ~ 108 MHz AM : 522 ~ 1,710 kHz
アンテナ		FM : ロッドアンテナ AM : フェライトバーアンテナ
スピーカー		36 mm (16 Ω) × 2 個
入力端子		AUX IN (ø3.5 mm)
連続使用時間※ 1		BL1015 使用時 : 約 11 時間 BL1040B 使用時 : 約 30 時間
本機寸法 (長さ×幅×高さ)		バッテリーなし : 169 mm × 58 mm × 74 mm BL1015 取付時 : 169 mm × 73 mm × 74 mm BL1040B 取付時 : 169 mm × 92 mm × 74 mm
質量		バッテリーなし : 0.35 kg BL1015 取付時 : 0.56 kg BL1040B 取付時 : 0.72 kg

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。
- ・ 使用時間は参考値です。バッテリーの充電状態、使用状態により異なります。

※ 1 JEITA 基準 : 電子情報技術産業協会基準 (スピーカー出力 : 50 mW + 50 mW 時)

安全に正しくお使いいただくために

JPB205-2

- この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 警告	人が死亡または重傷などを負う恐れがある内容を示しています。
 注意	人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。
注	製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)

 	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

内部にもものや水などを入れない。



- 金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、感電や火災の原因となります。

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、すぐにロッドアンテナを収納する。



- 落雷の原因となります。

異常が起きたら

万一、異常な音が生じたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは…



- 電源を切り、バッテリーをはずしてお買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。



- バッテリーの端子部を金属などで接触させないでください。バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡して発熱、発火、破裂の恐れがあります。



- バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

⚠ 警告



・ バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。発熱、発火、破裂の恐れがあります。



・ 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。



・ 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。

マキタが指定した専用バッテリー以外を使わないでください。



・ 改造したバッテリー（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。工具本体の性能や安全性なども損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発熱、発火、破裂などの原因になります。

バッテリーは、火への投入、加熱をしないでください。



・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。

バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。



・ バッテリーの液漏れ、発熱、破裂、火災の恐れがあります。

ご使用済みのバッテリーや損傷が激しくて使用できないバッテリーは、一般家庭ゴミとして棄てないでください。



・ 棄てられたバッテリーがゴミ収集車内などで破壊されて短絡（ショート）し、発火、発煙の原因になる恐れがあります。

⚠ 注意

不安定な場所に置かない。



- ・ 落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

油煙や湯気があたるような場所に置かない。



- ・ 火災・事故の原因となることがあります。

冷気が直接吹き付ける所や、極端に寒い場所に置かない。



- ・ 露が付き、漏電・焼損の原因となることがあります。

密閉した自動車内など、直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない。



- ・ 火災・事故の原因となることがあります。



- ・ 本機は乾いた布で拭いてください。ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。



- ・ 付属品はマキタ純正品を使用してください。故障の原因となります。



- ・ 雷が鳴ったり、長期間使用しない場合には、バッテリーを抜いてください。感電や火災の原因になります。



- ・ バッテリーを、周囲温度が 50 °C 以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発火、発煙の恐れがあります。

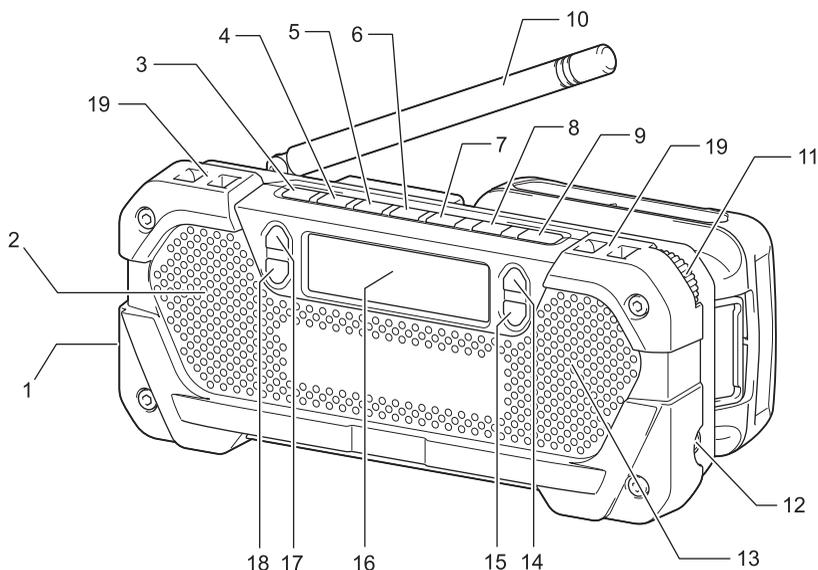


- ・ スピーカ機器に影響を及ぼす金属粉じんの周りで操作しないでください。



- ・ 本機を雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用したりしないでください。製品内部に水が入り、感電する恐れがあります。

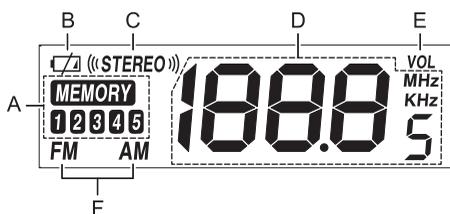
各部の名称



操作部

1. 外部入力端子 (AUX IN)
2. スピーカ (左)
3. プリセットボタン 1
4. プリセットボタン 2
5. プリセットボタン 3
6. プリセットボタン 4
7. プリセットボタン 5
8. AM/FM 切り替えボタン **B**
9. 電源ボタン 
10. ロッドアンテナ
11. 選局ダイヤル
12. イヤホンジャック
13. スピーカ (右)
14. 音量ボタン 
15. 音量ボタン 
16. 表示画面
17. 選局ボタン 
18. 選局ボタン 
19. ストラップホルダ

表示部



- A. プリセットナンバー表示
- B. バッテリー残容量表示
- C. ステレオ放送 (FM のみ)
- D. 周波数表示
- E. 音量表示
- F. AM/FM 表示

別販売品のご紹介

別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。

- ・ バッテリー BL1015 (容量 1.5 Ah)
部品番号 A-59841
- ・ バッテリー BL1040B (容量 4.0 Ah)
部品番号 A-59863
- ・ 肩掛バンド
部品番号 GM00001245

使い方

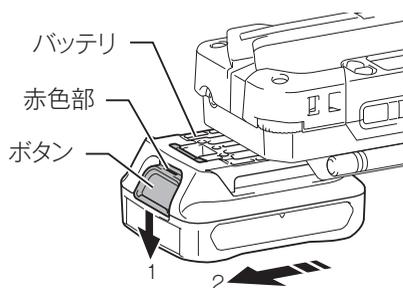
バッテリーの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

バッテリーは確実に差し込んでください。ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまでしっかり差し込んでください。

- ・ 差し込みが不十分ですと、はずれて事故の原因になります。

- ・ バッテリーを本機から取りはずすときは、1. バッテリー正面のボタンを下げながら 2. スライドさせると取りはずせます。
- ・ 取り付けるときは逆の要領で、本機の溝に合わせ、奥まで挿入してください。この際、ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまで、奥まで確実に挿入してください。



バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。



リチウムイオンバッテリーは
リサイクルへ

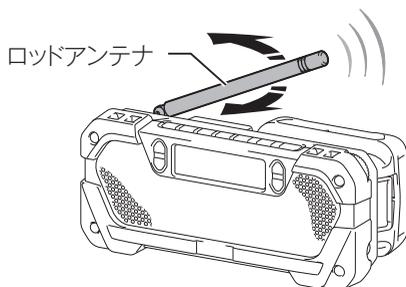
使い方

ラジオ放送を聞く

- ・ 自動選局、手動選局、登録(プリセット)選局の3通りの選局方法があります。

自動選局

1. 電源ボタン **①** を押します。
2. AM/FM 切り替えボタン **B** を押し、ラジオバンド (AM/FM) を選びます。AM 受信の場合：本機の向きを変えて受信しやすい位置にします。
3. FM 受信の場合：ロッドアンテナの向きを変えて受信しやすい位置にします。



注

- ・ コンピュータ画面などのラジオに影響する機器の近くでは操作しないでください。
4. 選局ボタン **▲** **▼** を押し続け、周波数が動きはじめたら指を放します。(最初に受信した放送局で周波数が自動停止します。)受信後、数秒経過すると再び選曲を開始します。
 5. 自動選局を止めるには、もう一度ラジオ局選局ボタン **▲** **▼** を押します。
 6. 最適な音量に調整するため、音量ボタン **+** **-** を押します。このとき表示画面に音量レベルが表示されます。(00 ~ 26)
 7. ラジオを消すときは、電源ボタン **①** を押します。

手動選局

1. 電源ボタン **①** を押します。
2. AM/FM 切り替えボタン **B** を押し、ラジオバンド (AM/FM) を選びます。AM 受信の場合：本機の向きを変えて受信しやすい位置にします。FM 受信の場合：ロッドアンテナの向きを変えて受信しやすい位置にします。
3. 選局ボタン **▲** **▼** を押すと、次の周波数刻みで変化します。
FM : 0.1MHz AM : 9kHz
選局ダイヤルを回すと、次の周波数刻みで変化します。
FM : 0.05MHz AM : 9kHz
4. 希望する周波数が表示画面に表示されるまで、選局ボタン **▲** **▼**、または選局ダイヤルを操作します。
5. 最適な音量に調整するため、音量ボタン **+** **-** を押します。このとき表示画面に音量レベルが表示されます。(00 ~ 26)
6. ラジオを消すときは、電源ボタン **①** を押します。

使い方

放送局を登録して聞く（プリセット選局）

- ・ AM 放送 / FM 放送、それぞれ 5 局まで登録できます。
1. 電源ボタン **①** を押します。
 2. AM/FM 切り替えボタン **B** を押し、ラジオバンド (AM/FM) を選びます。
AM 受信の場合：本機の向きを変えて受信しやすい位置にします。
FM 受信の場合：ロッドアンテナの向きを変えて受信しやすい位置にします。
 3. 登録したい放送局を受信します。(自動選局、手動選局)
 4. 登録したい放送局の周波数が表示されたら、プリセットボタン (1 ~ 5 のどれか) を 3 秒間押します。画面上にプリセットナンバーが表示され、選んだプリセットボタンに登録されます。
 5. 他の放送局を登録するには操作 1 ~ 4 を繰り返します。

注

- ・ すでに登録されている番号に登録すると、前の登録内容は消えます。

登録した放送局を呼び出す

1. 電源ボタン **①** を押します。
2. AM/FM 切り替えボタン **B** を押し、ラジオバンド (AM/FM) を選びます。
3. 希望のプリセットボタン (1 ~ 5) を押すと、プリセットナンバーと放送局の周波数が表示されます。

ステレオ受信機能

- ・ FM 放送を受信中にステレオ放送を受信すると、画面に“STEREO”が表示されます。
- ・ ステレオ放送が受信しにくい場合は、ステレオ受信機能をオフにすることもできます。
FM 放送を受信の状態、AM/FM 切り替えボタン **B** を 3 秒間押すと、ステレオ受信機能をオン/オフできる画面表示になります。再度、AM/FM 切り替えボタン **B** を押すごとにオン/オフの切り替えができます。



各種機能

- ・ バッテリーの容量がなくなると、画面に  マークが表示されます。その際は、バッテリーを充電してください。
- ・ 音量、選局などの各種設定は自動的に本機に記憶されます。

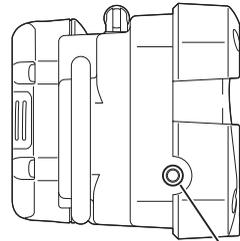
使い方

外部機器（MP3/MD/CD プレイヤーなど）の再生

1. 外部機器を本機に接続すると、表示画面に“AU”が表示されます。
2. 外部機器をオーディオコード（ $\phi 3.5$ mm、市販品）で外部入力端子に接続します。

注

- ・ 外部機器を接続する際は、必ず電源を切ってください。

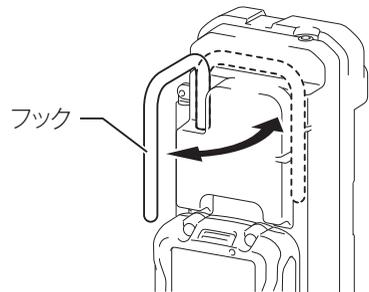


[左側面]

外部入力端子

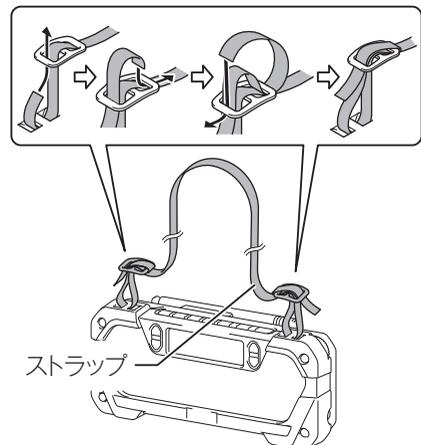
フック

- ・ フックは図のように引き出して、本機を引っ掛けておくことができます。



肩掛バンド（別販売品）の取り付け方

- ・ ストラップは図のように取り付けてご使用ください。



保守と点検について

本機のお手入れ

- ・ 乾いた布か石けん水をつけた布できれいに拭いてください。

注

- ・ 水洗いは絶対にしないでください。
 - ・ 本機内部に水が入り、故障の原因になります。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

MR052-MJ-1115
IWT

株式会社 マキウ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 (代表)